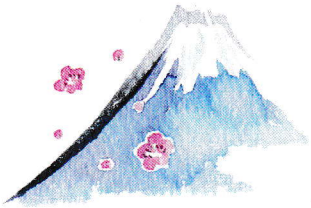
神トラニュース

発　行　所
東京都千代田区内神田1－12－3
神田トラック運送事業協同組合
電話　3259－9977㈹
FAX　3259－9988



謹賀新年

旧年中は組合の運営と
事業利用に格別のご協力を
賜わり厚くお礼申し上げます
本年も相変わらずご支援の程
お願い申し上げます

令和二年　元旦

神田トラック運送事業協同組合
理事長　澁谷　隆義
副理事長　原島　藤壽
〃　佐藤　克典
〃　田中　敏之
他役員一同

令和二年　年頭のご挨拶

理事長　澁谷　隆義

新年開けましておめでとうございます。組合員の皆様には新年をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

私事ではありますが昨年は両親が相次いで亡くなり寂しい年の瀬と新年になりました。

父の葬儀には多くの組合員の皆様にご焼香をいただき大変ありがとうございました。改めて御礼申し上げます。

昨年は新しい天皇の即位に合わせて元号が平成から令和に変わり、それに伴う宮中行事が多数あり祝日もありました。またスポーツではラグビーワールドカップで日本がベスト16という快挙を成し遂げ日本中が大いに盛り上がった年でもありました。

一方では大型台風や豪雨により未曾有の大被害に見舞われた年でもありました。被災された方々は、今も不自由な生活をされていると思うと心が痛みます。

さて本年はいよいよオリンピック・パラリンピックが七月に開催されます。一部は札幌に変更になりましたが、東京周辺は活気にあふれることでしょう。

しかし反面、交通問題については不安視するところが大きく、荷主、運送業者、店舗が知恵を絞って解決しなくてはならない課題だと思います。

私が神田トラック運送事業協同組合の理事長を拝命して早いもので二期目に入りました。伝統あるこの優秀な組合を今年も副理事長・理事の皆様、また事務局と協力して組合運営に努力していきます。

おかげさまで今期も順調に推移しております。

従来からの燃料価格の高騰、人手不足、加えて車両制限令違反問題と課題は多いですが、しっかりと対応していきたいと思っています。

組合員の皆様には引き続き組合に対してご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

一月三十日に新年会がホテルメトロポリタンエドモンドで開催されます。

今回も楽しい企画を用意してありますので、組合員各社様の多勢のご出席をお待ちすると共に、お会いできるのを楽しみにしております。

✻新春特別寄稿✻

『災』について考える。

カンダホールディングス（株）
代表取締役 原島　藤壽

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、私自身も変化の激しい年になり、公私に渡り、神田トラック運送事業協同組合をはじめ、東京都トラック協会、千代田支部等の皆様に大変お世話になりました。まずは、この場をお借りいたしまして、深く御礼申し上げます。

さて、清水寺で公開される『今年（2019年）の漢字』は『令』の字でした。恐らく新しい時代『令和』元年から令になったのだと思いますが、一昨年の漢字は『災』の字でした。

昨年を振り返ると台風15号、19号、その後の集中豪雨などにより川の氾濫や土砂崩れ等で、予期せぬ災害が多々発生し、新ためて自然災害の恐ろしさ、『災』を感じた年になりました。

今回の災害は、地球の温暖化により海水の温度が上昇し、台風の進路が変わったり、急激に発進して勢力が強くなったりしたのも原因の一つと言われています。

『治水』は、それこそ大昔から時の権力者などが行っていた事ですが、昭和～平成、令和になって、遺伝子操作も出来るまで科学が発展しても、未だ人が自然を完全に制御することが出来ないものなのだと、自然の驚異を改めて思いました。

火災保険によっては浸水などの水害も保証もされますが、今回の水害により保険会社の支払い額が増えたため、保険の料率が今年4月より上がってしまうそうです。

保険会社も、集めた保険金で投資をしており、株などの購入し運用している為、今後は保険金の支払いを増やす原因でもある、『環境に配慮しない会社』には、投資をしないという、『ESG投資』という考えを示している会社もあります。（ESG：Eは環境、Sは社会貢献、Gはガバナンスを示しています。）

今後、保険会社をはじめとする投資家が、『環境』に配慮した会社か？を選別することになれば、我々の荷主も、環境に配慮をする様になり、最終的には我々物流会社も、環境について考えなければならない時代になっていくと思います。

また、今年は東京オリンピックが7月24日から開催されますが、先日聞いた東京都の準備委員の方の説明では、「企業の方には、大会期間中は『BCP』の対応を御願いしたい」という話をされていました。『BCP』（Business Continuity Plan）を調べると、中小企業庁のHPでは『企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画』となっています。

びっくりしたのは、東京都ではオリンピックを『災害』とみているという事です。少なくとも事前にそうなる事が分かっていて、起こすのであれば『災害』ではなく、『人災』と言われてしまいます。是非、オリンピック開催時に『緊急事態』の対応が必要になる可能性があるのであれば、荷主や世間に対し、開催期間中の配送時間の見直しや、休配日の設定や、白ナンバー車両の規制を行い、ラグビーのワールドカップであったような、大渋滞により選手が遅れてしまう事が無い様に、交通機関の見直しを図って頂きたいと思います。

オリンピックには何万人もの人が海外から来られます。日本に来た方や日本から観客に来た方が飲んだり食べたり、お土産を買ったりする際に、売る商品が届いていない。という事態にならないよう様に、荷物を運んでいる物流に配慮したTDM、TDSの計画を立てて頂ければ幸いです。

今年は『災』を感じる年ではなく、『おもてなし』が出来る『幸』多き年となる事を祈念して、ご挨拶とさせて頂きます。本年もよろしくお願い申し上げます。

日本は本当に人手不足？

サトランス（株）
代表取締役 佐藤　克典

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は会員の皆様には多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

人生100年時代。ここ数年メディアでもよく報道されるようになりました。自分がそうなるかは別として、あと40年の人生を想像するとき先は長いな～と思ってしまうのは私だけでしょうか。

よくテレビでお年寄りにインタビューして年齢を尋ねると、92歳とか98歳とか時には100歳以上の方もいらしてそれを見ると確かに、人生100年時代に近づいていると感じます。

そして長生きするには夫婦で2,000万円の金融資産が必要と試算した金融庁の報告に驚き、更に政府は70歳まで働こうなどと言い出しています。

昨年同窓会の中での一コマですが、皆同じように歳を取り昔話に花を咲かせていたのですが、ある友人が「定年で嘱託になって給料半分だよ…」と話し始めたら、「俺もそうだよ」なんて友人が数名いました。

彼らはそれなりに有名な企業に就職し、順風満帆な人生を送っていたはずですが、今は何となく「蚊帳の外」感があると話していました。

ここにミスマッチがあって、もっと頑張れるのに退かなければならない人が多くいるのに、世間では「人手不足」の文字が大手を振って歩いています。代表的な例では、昨年11月にコンビニ大手の某FM社が人手不足を背景に初めて加盟店に対して、時短営業を認めました。

そしてもう一つ重要な発表として、本部全社員の1割に当たる800人の早期希望退職を募ったのです。店舗では深刻な人手不足に苦しむ一方で、本社機能部門では早期退職を募るという一見するとちぐはぐな印象ですが、その800人を店舗へ配置する話など一切出ません。これこそがミスマッチの典型だと思います。

メディアの情報を見ると、早期退職を募る企業（大企業）は増えているようで理由は景気減速感が強まる中、体力があるうちに社員構成を若返らせ人件費を削減したいという思いと、政府が進める定年延長に伴う再雇用の促進により、企業が負担すべき社会保険費用が増加し企業収益を圧迫することが確実で、それならば割増分を上乗せしても、早期退職を実施した方が得策と企業は考えているようです。

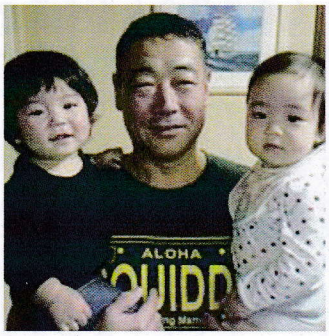
日本は人手不足なのか人余りなのか一体どちらなのでしょうか。

そのメディアは①労働者の若年層では人手不足、中高年層では余剰、②中小企業では人手不足、大企業では余剰、③直接部門では人手不足、間接部門では余剰という3つのパターンが複合化していると分析しています。ただ、少子高齢化による人手不足を解消するための技術革新、特にAIが凄まじいスピードで進化していて、そう遠くない日にほとんどの仕事がAIに取って代わると言われています。「深刻な人手不足」という言葉が懐かしく感じる日もそう遠くないのではないでしょうか。

組合員の皆様にとって2020年が素晴らしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

オリンピックイヤーの幕開け

新聞輸送（株）
代表取締役　田中　敏之



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2020年東京オリンピックに向け、着々と整備が進む中、私共の会社がございます港区に開業する新駅名が「高輪ゲートウェイ」に決定いたしました。もともと車両基地としてあった土地が3階建ての駅舎となるそうで、現在は既存ビルの取壊し等の工事が進んでおります。

私がまだ社員であった頃は古い建物や倉庫が建ち並んでおりましたが、今や高級住宅地と化し、社屋やトラックが浮いて見える風景と変わり、時代の流れを身にしみて感じております。

さて、2018年度の漢字は「災」でした。北海道、大阪、島根の地震、西日本豪雨や台風、記録的な猛暑などの自然災害に見舞われた年であり、フロンガスによる環境問題が明るみとなった頃に言われていた自然災害が現実化して参りました。

また、大学入試の不正問題やパワハラ問題、様々な文書の改ざん問題、大企業トップの逮捕等社会的な災いの多い一年でもありました。

暗い出来事が続いておりましたが、年が明け、初日の出を拝みますと、何故だかリセットされた気分になるのは私だけでしょうか？

働き改革も進み、トラック業界は先行き不安な問題を抱えながらの新年となります。しかしながら、ナポレオン・ヒルの著書にもありますように「思考は実現化する」、我々経営者の思考次第で会社は変わると信じ、今年も皆様と邁進して参りたいと思います。

本年も皆様にとりまして幸多き一年となりますよう祈願いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「若い世代の活躍と環境問題について」

綜合警備保障（株）警送東京支社
副支社長　齋藤　広明

～謹賀新年～

今年の正月も例年と同様に家族と共に新年祈願のお参りと親戚周りをして過ごし、息子もお年玉をもらうために親戚周りを頑張った。今年中学生を迎えることを思うと、月日の過ぎ去る速さを強く感じた新年になった。

本件投稿にあたり事務局より、家族についてとのお題を頂いたため少しだけ触れたい。

2004年に同じ職場で働く妻と結婚。2005年に仕事の都合でエチオピアに2年間転勤、その途中2007年に長男が生まれる。その後オーストラリアに2年間転勤後に弊社の本社勤務（東京）に戻る。その後、宮崎県の弊社グループ会社に3年間出向し、現在の勤務地である東京勤務に戻った。長男の引越しはママのお腹の中を数えると6歳までに6回も繰り返し、今ではハワイでも転校したくないと云うほど転校には拒絶反応を示す12歳男子である。

近年、スポーツ界、囲碁・将棋界等々10代の活躍が目覚ましい。我が子も水泳を得意とするが、世間を騒がすほど活躍するには、もう少し時間と努力と投資が必要だ。

昨今、環境問題についてスウェーデンの環境活動家グレタ・トゥーンベリさん16歳が国連でスピーチする等、環境問題においても10代の活躍が報道されているのを目にする。貨物運事業を営む上で環境問題は避けられない。環境問題について詳しくは無いが、子供達の将来のために何か出来ることはないかと考える。

数年前、環境問題に興味を持たせてくれた「人」がいる。それはN社I会長である。I会長との出会いはI会長の講演会である。I会長は云う「地下資源はもういらない、地上資源だけの循環型社会を作る」「地下資源による争い（戦争）を無くす」「この世にゴミはない」「日本を技術と文化によって資源国家にしたい」「私は産油国から狙われている（冗談交じりであったが…真意は分からない）」。I会長が言う地上資源とは何か?それはゴミである。ゴミ問題、環境問題、資源問題に大きく貢献される企業として注目している。

I会長は同社の役員・社員から反対される中（予算問題?）、映画バックトゥーザフューチャーで使用されたタイムマシン「デロリアン」をハリウッドから購入し、実際に自身の会社で作った再生エネルギーでデロリアンを東京お台場で走らせた。走らせた日は劇中で描かれていた未来である2015年10月21日16時29分。その再生エネルギーの原料は、古着（ポリエステル）であるとのこと。同社は古着に某液体をかけバイオエタノールを再生産する技術を確立する等、各種リサイクル事業を手掛けている。同社のHPによると衣料品の60%はポリエステル繊維が使用され年間4000万トン以上が生産されているとのこと。これらは早かれ遅かれいずれ古着となり捨てられるケースが多いのではないか。同社の技術は日本のエネルギー産業だけでなく世界のエネルギー産業をも大きく変革させる可能性を秘めており、プラスチック製品を再生させる技術も含め昨今話題の海洋汚染問題を解決する上で大きな役割を果たす企業として各方面からも注目されている。

昨今の異常気象による災害を目にすると、環境問題について何か尽力できないかと思う。再生エネルギーは環境問題を考える上で最も重要な分野である。

個人的には使い捨てのプラスチック製品の使用を控え、エコバッグの使用、古着はN社の回収ボックスに入れる等、個人で出来る範囲で環境に配慮している。しかし、個人の努力はあまりにも小さな力である。環境問題に取組む企業を応援する最近の風潮は大いに歓迎したい。経済も大事、環境も大事であり社会とのバランスも大事。それらも含め将来の子供達のため持続可能な地球環境を考えたい。神トラ（環トラ?）を通じて何か出来ないものか?組合員の皆様、本年も宜しくお願いします。

「ONE TEAM（ワンチーム）」

明治ロジテック（株）
取締役　安全品質部管掌
町野　忠男

皆様、新年明けましておめでとうございます。

初めて寄稿させて頂きます。2019年は、記憶の新しいところで、1ヶ月半にわたり日本で激闘が繰り広げられたラグビー・ワールドカップでの日本代表チームの活躍がありました。「ONE TEAM（ワンチーム）」流行語大賞。

私は、今まであまりラグビーに興味がありませんでしたが、テレビ観戦をしているうちに興味津々になり、いろいろ調べていくと、私たちの会社・仕事にも共通する事がありました。国際競技連盟ワールドラグビーには、ラグビー憲章の中で5つの基本的精神（【品位】・【情熱】・【結束】・【規律】・【尊重】）を掲げています。ラグビーは、肉体を極限まで鍛え上げ、ぶつかり、ボールを奪い合うスポーツです。闘争本能だけでぶつかり合っていたら、やがてただの殴り合いのケンカになってしまいます。だからこそゲームの核となる誠実さとフェアプレーによって生み出される【品位】が重要になります。そして【情熱】的な熱意が組織への帰属意識を生み【結束】が生涯続く友情、絆、チームワーク、そして文化的、地理的、政治的、宗教的な相違を超えた忠誠心へとつながる一体的な精神をもたらします。一人ひとりが自分勝手に動いていたら、チームとして機能しないので、【規律】が不可欠なものであり、自分には無い特徴や個性を持ち、異なる役割を果たしてくれる「チームメイト、対戦相手、そしてゲームにたずさわる人々を【尊重】することが最も重要です。日本代表チームは、この5つの精神を体現し「ONE TEAM」を築き上げ、前人未到のベスト8進出という目標を成し遂げました。

こうして調べてみるとゲームを「仕事」、チームを「組織」あるいは「職場」におきかえると、私たちの仕事にも、この5つの精神がピッタリと当てはまると思います。仕事は1人でやるものではなく、職場全員の協力なしでは上手く行きません。職場が一体となって、まさに「ONE TEAM」で行動するためには、目標や方針の明確化と共有化が是非とも必要であり、目の前の問題や課題を見抜き、その解決にスピードをもって粘り強く、社員一丸となって対応する事が、目標や方針に繋がる第一歩だと考えさせられました。

2020年は東京オリンピック・パラリンピック開催や働き方改革など社会環境が変化していく中、物流業界も厳しい環境になると思います。この厳しい経営環境の中で、最後まで目標達成に向けて、最大限努力し妥協しない

強い意志を持ち、私自身も最後まで諦めずゴール目指してトライして行きたいと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。

本年も皆様がご健勝でご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

令和二年　新年のご挨拶

アイ・カーゴ（株）
代表取締役　坂本　秀一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は理事の一員として推薦して頂き、今は亡き父も大変お世話になりました皆様方に、今度は私が、ご指導を頂戴し色々と勉強、経験をさせて頂き微力ながらも、お役に立てる様に精進していきたいと思います。

当社は、少人数なので良くも悪くも、ほぼ毎日、現場のドライバーは当人達が好まざろうとも私と顔を合わせます。

そして忙しそうにしている中で人の気も知らず話し掛けるという、ある意味、大変迷惑な人です。話の内容は決して堅苦しいものではなく、有触れた、その日の出来事や他愛もない話が殆どですが、自分の実感として近年の働き方改革が謳われる中で荷主様の意識も変わり始め、日々の運行においても余裕を持った運行になり、終業後に話し掛けてもピリピリした緊張感も、以前に比べ減った様に見受けられます。

その様な中、以前に近所のホームセンターで購入し車庫の敷地の端に植えた夏蜜柑の苗が、ここ数年で実を収穫出来る様になり、収穫した実を喜び勇んで配ったところ、酸っぱくて食べれた物ではないと言われ、また一層、立場が無くなるという始末です。

ですが毎年、新しい芽が芽吹き始める姿を見ると、また一年経ったんだなと、1人で四季を感じて悦に浸っている次第です。

地球温暖化が話題になる中、日本での陸上輸送の多くを担うトラックも今はまだディーゼル車が主流ですが、何れはＥＶにシフトして行くのでしょうか。

今や十年、一昔どころではない速さで、移り変わる世の中なので自分の孫の代では、ＥＶが当たり前の世の中になっているのかもしれませんね。

では、夏蜜柑の実の話が出たという事で、組合員皆様方が実り多き一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

❖令和元年の研修交流事業❖

神トラ親睦ゴルフ会

毎年春と秋の2回、組合員様の親睦を目的としてゴルフコンペを開催しております。令和元年秋の神トラ親睦ゴルフ会は、11月13日千葉県茂原市にある、鳳琳カントリークラブにて開催されました。

この親睦ゴルフも早いもので第22回目となりました。午後からは生憎の雨になってしまいましたが、無事終了！

さて、今回の優勝者は・・・・・・

（株）新三善　長島　照夫様です。

おめでとうございます！

こちら社名は、シンミツヨシ様と読みます。長島様の優勝の要因は、晴れた日には富士山が綺麗に眺められる社屋にて素振りをされるからでしょうか!?やはり、パワースポット富士山のエネルギーを、沢山お近くで吸っているからでしょうか!?

いえいえ、実力でございます！

次回のご活躍も期待しています。

そして、準優勝は我が理事長　澁谷隆義様です！事務局不参加のため、毎回理事長には細かい段取りやら、写真撮影やらお願いしております。その忙しい中でも、決めるところは決めます！成績が良いときのメール報告は、とても嬉しそうです。

次回も頑張ってください。

今春は例年通りですと、5月頃に若洲ゴルフリンクスの予定です。是非、多くの組合員様のご参加お待ちしております。

秋の研修旅行会

令和元年研修旅行は、10月25日～26日に三重県は伊勢志摩を巡る行程でした。

神トラの研修旅行は度々雨降る旅になりますが、初日はやはり恒例の雨。その中、今回はトヨタ産業技術記念館に行きました。期待以上に？館内は興味深い内容で、歴代のトヨタの車両も展示され、車好きの方々には特に懐かしさもあって、見飽きない様子でした。

そして待ちに待った蓬莱軒のひつまぶしを堪能。この上ない幸せ…

事務局という役目から二名の職員は毎回参加させていただきますが、仕事を忘れ無になるのが食事時です。日頃食べることのない高級な「うなぎ」。暫く事務所でひつまぶしの余韻に浸っておりました。

さて今回の宿は、『鳥羽・芭新萃』。個性的な女将さんと、二代目が登場しご挨拶。最後はその二代目が踊るという珍しい流れ。どの業界も後継者教育に必死なのだろう、と感じたのは私だけだろうか。

明けて26日は晴天となり、伊勢神宮内宮参拝をいたしました。早い時間だったからか、まだ混み合うこともなく、ゆっくりご参拝できました。おかげ横丁は、どこからとなく引き寄せられる良い匂いが漂い、お土産屋さんも賑わっていました。

昼食は都リゾート志摩へ。予定が遅れてしまい電車の時間もあるので、慌ただしい会食となってしまいましたが、その甲斐あって無事乗車し帰路につきました。

また、今年も楽しい企画を考えたいと思いますので、皆様ご参加よろしくお願いいたします。

❖ お知らせ ❖

○1月上旬、お年賀の御挨拶に代えて、恒例により三越から粗品をお届け致しましたので、ご査収下さるようお願い致します。

○2020年の新年会は1月30日（木）、飯田橋のホテルメトロポリタンエドモンドで17時より開催いたします。

今年は、落語家の柳家花緑師匠をお招きしました。戦後最年少で真打ちになり、落語のみならず多方面で活躍されております。また著書で、ご自身が発達障害であることを公表されました。これまでの体験談や発達障害について、日頃の生活等のお話を聞かせて頂きましょう。そしてお得意の落語を聞かせて頂き、大いに笑い、福多き一年のスタートとなりますように、皆様と楽しい時間を過ごしたいと思っております。ご家族様、社員様お誘いの上、多くの方々のご参加お待ち申し上げております。

◇ 業務のご案内 ◇

○ETCコーポレートカードが、本年3月31日に有効期限を迎えます。4月1日より利用することが出来ません。

昨年末より更新カードを既にお渡ししております。新カードは即利用可能となりますので、新カードと速やかに差し替え、旧カードをすべてご返却ください。カード返却時には、右下の有効期限を確認し、2025年3月と記載があるカードが新カードになりますのでご注意ください。

○4月以降、神トラビルの大規模修繕を予定しております。

来所される組合員様にはご迷惑かけますが、ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

○Webキッド事業への参加を検討しております。近日中に説明会のご案内をお送りいたしますので、是非ご参加お願いいたします。

○共同購買事業ですが、昨今高止まりとなっております燃料価格。

組合では東ト協連の東日本宇佐美との団体交渉に参加しており、安価で燃料を供給できるよう対応しております。まだ、ご参加でない組合員様におかれましては、組合の燃料価格を確認した上で、事業への参加をご検討ください。ご不明な点は事務局にお問い合わせください。

○今年はいよいよオリンピック開催となります。この国でスポーツの祭典が行われ間近で観戦できるとは貴重な経験です。反面、我々運送業界にとっては、この最大のイベントによりどれだけ物流への影響を受けるのか懸念されます。今後も多方面での情報収集と発信をして参ります。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

事務局一同